

令和3年度 菅田地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状

神奈川区の北西部に位置し緑区・港北区・保土ヶ谷区との区界で、区域の半分は市街化調整区域となっている。そのため、高齢者施設・障がい者施設が多く開設されている。交通の利便性はバスのみで決して良いとは言えない。昭和40年代に建設された区内有数の大規模団地や市営団地があるが、エレベーター未整備の棟も多く見受けられ、坂道も多く、高齢化が進む中で住民の生活に支障が出ている。スーパー・コンビニは点在しているが、坂道を含め、買い物等の外出困難な状況もみられ、「移動手段の確保」も日常生活の問題としてあげられている。

圏域の人口は16,019人、高齢者数は4,796人で高齢化率は区平均の21.05%を上回る29.94%となっている(R2.3月現在)。この要因の一つとしては地区内に老人福祉施設等が多いことが挙げられるが、ケアプラザとしては施設入所者も「菅田町住民」として捉え、地域の行事やケアプラザの自主事業等にも参加できるようにしたいと考えている。そして、全ての住民が少しでも長く住みなれた場所で健康に楽しく生活できるように支援していくのがケアプラザの役割の一つであると考えている。さらに、健康維持と介護予防に視点を置いた取り組みを事業の柱の一つとして、スクエアステップなどの機会を活用し、地域と協働して動いていくことが必要と考える。

また、若年障がい者が地域から孤立する傾向も見受けられており、地域住民の理解を深めるとともに彼らの居場所の確保と就労へつなげるような支援が必要になってきている。特に単身者については、地域との連携が重要であると感じている。

コロナ禍における生活様式の変化の中で利用者の生活実態が見えにくくなっているが、健康維持・運動機能低下や認知機能低下の予防を図るうえで、民生委員をはじめとした地域との連携や関係機関との連携をより深めていく必要がある。

今後の方向性

最近、権利擁護に係る相談が増えてきている。独居高齢者を中心とした相談であるが、認知機能の低下が要因となっているケースが多くみられる。「振り込め詐欺」「物品購入」を始めとした消費者被害の報告は少なくなっているが、新たにコロナ禍に乗じた詐欺も増えていると聞くので、消費者被害についてのアナウンスは継続していく必要があると考える。認知症の方々の見守りについては地域全体で行っていくことが必要であり、地域の見守り体制構築や警察を始めとした関係機関との連携の必要性を強く感じている。認知症サポーター養成講座を通じ、多くの住民に理解を深めてもらいたいと考える。

西菅田団地では定期的な懇談会の開催を継続し、タイムリーに住民のニーズを把握しながら支援方針を検討していきたい。区役所主催の「大規模団地に関する調査」及び「菅田小学校跡地利用検討委員会」の結果を踏まえて支援を行いたい。その際には、区役所・区社協・地区社協・民生委員等の関係機関との連携がより重要になってくると考えている。市営菅田ハイツにおいても同様に懇談会を継続していく。他地区においても自治会・民生委員等との連携の中で、新たな地域ニーズに対して懇談会に限らず地域との関わりを深めていくことを検討していく。

菅田町は以前から地区社協の活動が盛んでありサロンも多く開催されている。昨年度はコロナ禍でほとんど活動ができていない状況であるが、工夫を凝らしたサロン開催を検討していきたい。又、昔からの地域行事も盛んに行われており、それらの行事に参加し地域住民に浸透させることで、世代間交流を図る手伝いをしていきたい。自主事業を中心とした事業や貸館利用団体についてもサロン同様にコロナ禍でほとんどの事業が行われなかったが、地域とも相談・工夫をしながら少しでも開催につなげていく。

先述したように、神奈川区内のほとんどの老人福祉施設等が近隣に開設されている。社会福祉法人としての社会貢献を視野に入れ、地域に向けての連携・協力を促していきながら地域と施設の距離を縮める手伝いをしていきたい。地域のニーズを把握し、そのニーズに応えることのできる活動を検討していく。

コロナ対策については、デイサービスにおいて多数の高齢者と関わることを踏まえ、ケアプラザとしての感染予防対策はもちろん、職員個人の感染症に対する認識をあらためて行い、安心・安全な運営を行っていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
■	<input type="checkbox"/>	1-(3) 民生委員・地区社協等から情報収集を行い、移動販売に限らずふれあい見守りを重点においた生活支援等、地区支援の方向性について所内でも検討していく。併せて、他地区の事例や地区データの活用などに関して、区役所や区社協等の関係機関と協働し支援していく。
■	<input type="checkbox"/>	1-(4) 中学生ボランティア支援事業「ちよいボラサポーターズCLUB」について、4ケアプラザ、4中学校で再開にむけての話し合いを行っていき、コロナ禍でもできる活動等を検討していく。 神奈川区地域活動交流Co連絡会で制作中の子供向け地域資源の紹介資料や、主任児童委員と制作中の「見守り」クリアファイル(トレジャーマップ)を活用し、ボランティア学習内容の充実に努める。また、統合される小学校との関係性が築けるよう、主任児童委員との定期的な訪問の他、総合学習などを通して学校との連携に努めていく。
■	<input type="checkbox"/>	1-(6) 「すげたふれあい祭り」については、コロナ禍の中での開催方法等を、地区センターと検討していく。 利用団体の活動紹介やケアプラザの機能等についてはDVDを作成し、地域の方に周知していく。コロナ禍で活動休止している団体については、活動再開できるよう、定期的に話し合いの場を持ち、活動再開に向けての打合せ等を行っていく。今後も、ホームページや広報紙等で利用団体の紹介やケアプラザの活動を地域に広めていく。
■	<input type="checkbox"/>	2-(1) 認知症サポーター養成講座を受講した地域の自治会役員や民生委員児童委員等に働きかけ、新たなキャラバンメイトを発掘し、認知症サポーター養成講座の開催を支援していく。
■	<input type="checkbox"/>	2-(5) 健康への無関心層への取り組みとして生活支援Coと共有し、生活習慣病予防と地域の行事写真付きちらしを500部作製し民生委員に配布してもらう。また、無関心層が運動に関心を持てるよう生活支援Co、区と協力し、元気な高齢者がボランティアとなり、虚弱な高齢者を支えてもらえるような場として、公園での盆踊り、セラバンド体操を介護予防普及強化事業の中で企画する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

【各項目の振り返り】

【全体を通して】

区からのコメント

令和3年度菅田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	○部門に関わらず事業所等を選定する時は、一覧表・リストを提示し、利用者を選択してもらうようにする。	○毎月報告のある横浜市の事故報告書を職員全体で共有することで、再発防止につなげていく。 ○事故報告書の提出を確実に行っていき、職員全員で再発防止に努める。 ○個人情報に関する誓約書を全員に提出してもらい、個人情報保護について確認してもらう。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標		
利用料金・実費負担		
職員体制	看護師1名・社会福祉士1名・主任介護支援専門員1名	3人体制(うち1名管理者を兼任)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	研修の受講や勉強会を通じて、専門的な知識の習得を行い、利用者に安心・安全に過ごして頂けるように努める。又、感染対策予防を十分に行っていく。	研修会や勉強会を通して、認知症高齢者ケアの理解を向上させる。又、家族や地域に信頼されるサービスを提供していく。	
実施体制	【実施日数】 359日 【提供時間】 9:30~16:35 9:30~15:30 【定員】 45名 日曜日 15名 9:30~14:35	【実施日数】 308日 【提供時間】 9:30~16:35 【定員】 10名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	700円(食事代・おやつ代)	700円(食事代・おやつ代)	
職員体制	管理者1名・生活相談員4名・看護師6名・介護21名・その他13名	管理者1名・生活相談員4名・看護師6名・介護21名・その他13名	
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
1	ケアプラザ登録グループ代表者連絡会	平成12年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	貸館利用登録団体の代表者が一堂に会し、地域の現状や活動上の課題等について意見交換するとともに、ケアプラザから各種情報の提供を行う機会として開催する。	5：地域		・地域の現状や活動上の課題等に関する意見交換やケアプラザからの情報提供など。 ・年1回開催。
2	ちよいボラサポーターズCLUB	平成24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の支えあいの大切さを意識づけ、地域の新たな担い手となるきっかけを作るため、近隣地域の中学生を対象に、年間を通してボランティア活動の機会を提供する。城郷小机・東本郷・鴨居の4ケアプラザによる共催事業として実施し、様々な場を提供する。	5：地域		・中学校に向向いのオリエンテーション、ケアプラザにおけるボランティアの受け入れ、勉強会・交流会の開催など ・オリエンテーション 年2回開催 ・学生受け入れ 随時受け入れ
3	在宅支援ボランティア団体支援	平成24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	23年度の「こんにちはボランティア講座」を契機に発足した『菅田安心ボランティア』の活動支援を行う。	5：地域		・菅田地区社会福祉協議会と協働で事務局を担う。安心ボランティアの活動の担い手を募る。フォローアップ講座を実施していく。
4	神奈川区こども支援事業「ComeComeひろば」	平成29年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	ひとり親家庭や共働き家庭で夜ひとりで過ごすなど、課題を抱える子供たちが安心して過ごすことのできる居場所づくりをすすめ、子供たちの成長を身近な地域で支援することを目的とする。	4：子ども・青少年		・児童などを対象に年間を通じて子供の居場所づくりを定期的実施。内容については宿題やゲームの手作りおもちゃ等、子供たちが興味のあるものを実施。開催が困難な場合でも先生や生徒とのつながりが絶えないよう、総合的な学習等の協力や定期的な訪問を行っていく。 ・年24回。毎月第2、第4木曜日 15時～19時
5	すげたふれあい喫茶室	平成25年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	閉じこもり予防等を、目的に地域のあらゆる人が増える場、活動できる場を地域の関係団体と協働で提供する。	5：地域		・喫茶の提供、にぎわいスペース・まったりスペースの提供、夕食惣菜の提供など。 ・年12回。毎月第4土曜日
6	子育て支援事業「ふれあいおやひろば」	平成16年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の乳幼児親子のふれあいを目的とし、子育て支援事業として地域のボランティア団体「すげたおやひろば」との共催で開催する。	3：養育者及び乳幼児		・歌あそびや体操、創作活動、おやつづくり等室内で実施できるプログラムを提供するとともに、水遊びやお手振り等季節に応じた野外活動も予定。また、利用者同士の交流が深まるよう、フリートクタイムと昼食の場の提供を行う。
7	学齢障がい児余暇支援事業「なかよしキッズすげた」	平成24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	神奈川区在住の県立みどり養護学校の小学生を対象に、休日の余暇支援を行う。神奈川区社会福祉協議会の共催、みどり養護学校の協力を得て実施する。	2：障害児・者		・菅田の地域資源を活用した余暇プログラムを、ボランティアとともに展開する。 ・年12回。毎月第4土曜日
8	菅田・羽沢地区福祉施設連絡会(連絡会議・研修会)	平成22年度	4：共催（1と2）	2：発展させるねらい	菅田・羽沢地区に所在する38福祉施設の連絡会事務局として、連絡会議と研修会を開催し、各施設の課題の共有・検討ならびにその解決を図る。	5：地域		・菅田・羽沢地区に所在する施設間の連携を図るため、施設並びに地域課題の共有や問題の解決を図ることを目的とする。神奈川区社会福祉協議会との共催事業として、新人交流会、研修会等を施設連絡会の中で開催していく。
9	ボランティア講座	平成27年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域で活動できる人材の育成を目的とし、ボランティアについて理解を深めていただき、既存の安心ボランティア等でボランティアとして活動してもらおう事を目指す。	5：地域		・ボランティアとしての基礎や技術等の講座を数回実施していく。 ・年1回開催。
10	子育て支援事業「みんな子育てわいわいパーク」	平成24年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域の乳幼児親子のふれあいを目的に、保育士による地域子育て支援事業を、神奈川区保育所子育て支援連絡会との共催で開催する。	5：地域		・保育士による歌あそびや体操、手作りおもちゃ等を実施。 ・年1回開催。
11	輝け菅田の子フェスティバル	平成22年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子どもとその保護者がフェスティバルへの参加を通して、地域の方々と交流を図ることを目的とする。実施にあたっては、地域の関係機関・団体が協働することにより、地域ぐるみでの子育て支援と交流を図るとともに、高齢者や障がい者等を招待し、地域の世代間交流。	4：子ども・青少年		・もちつき大会、おしるこ配布、ゲーム大会等 ・年1回開催。
12	精神保健啓発講演会	平成24年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	精神保健に関する地域住民の理解を促進することにより、地域子育て支援センター及び関係団体との共催で開催する。	5：地域		・精神保健に関する啓発講座 ・年1回開催
13	かなちく子育て応援タイム	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	乳幼児親子が子育てに役立つ情報を得られる場として、地域子育て支援拠点「かなちえ」と菅田地区センター・つどいの広場「しゅくくむ」と共催で開催する。	4：子ども・青少年		・幼児救急法や子供のケカの見守り方、幼稚園遊びなど、子育てに役立つ情報を提供。 ・年4回。
14	年末大掃除・利用団体交流	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザ利用団体と職員との交流、また、団体同士の交流を目的とし、年に1度、普段使用している貸館の部屋の大掃除を全体で協力して実施。大掃除後は交流会としてケアプラザの役割の周知や団体同士の情報交換を行う。	5：地域		・貸館の部屋の大掃除、貸館利用団体同士の情報交換、ケアプラザからの情報提供など。 ・年1回開催。

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
15	認知症サポーター養成講座	平成24年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	認知症の方が住み慣れた地域で、安心して暮らせるよう、地域の方に認知症についての正しい理解や認知症の人と家族を温かく見守り、支援する応援者となってもらえるよう、認知症サポーター養成講座を開催する。	5：地域		・近隣施設職員のキャラバンメイトと協力し認知症サポーター養成講座を開催。 ・不定期
16	ほっとサロンシュガー	平成30年度	4：共催（1と2）	2：発展させるねらい	障害のある方が地域の中で孤立することなく、安心して生活できるよう集まれる、仲間づくりや社会参加を促して行くことを目的にサロンを開催。	2：障害児・者		・テーブルを囲み音楽やカードゲームなど気分転換につながるような活動を通して交流をもってもらおう。 ・年12回。毎月第4火曜日開催。
17	介護者のつどい	平成22年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	主に認知症の介護をしている家族を対象に、認知症介護に必要な情報や介護者同士の交流を図る事で、在宅介護を支援していく。	5：地域		・外出等のイベントや交流 ・年2回開催
18	成年後見・遺言・相続無料相談	平成23年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	成年後見制度に関わる専門職と連携し、成年後見制度や権利擁護の普及啓発を図る。	5：地域		・司法書士・行政書士による成年後見制度・遺言・相続の無料相談 ・年2回開催
19	こころの健康サポート相談会	平成23年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民の心の健康の保持増進を図るとともに、こころの病や問題を持つ人が、地域で安心して生活できることを目的に、神奈川区生活支援センターと連携して相談会を開催する。	5：地域		・こころの悩み、精神疾患や障がい等、精神保健福祉に関する無料相談会 ・年12回。毎月第2木曜日14時～15時
20	出前講座	平成23年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域に出向き講座を行うことで、地域包括支援センターの周知・啓発に取り組む。	5：地域		・包括職員が地域の集まりに出向き、講座や啓発活動を実施する。 ・不定期
21	ライフデザインノート活用講座	令和元年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢になっても安心して暮らせるよう、終活事業を通して高齢者の権利擁護に関する普及啓発に努める。	5：地域		・終活に必要な知識を学び、エンディングノートを書き進めていくための講座 ・年8回
22	サロン連絡会	平成29年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	地域の複数個所で継続的にサロン運営がされている。それぞれの地域性や立ち上げのきっかけや経過など特性を加味して、担い手自身が現状の活動のふりかえりや課題の検討、今後の方向性について意見交換し、関係機関と協働していけるよう共有していく。	1：高齢者		・サロン連絡会を開催 ・年1回 ・開催時期は菅田地区社会福祉協議会等関係機関と相談し実施。
23	あおぞら盆踊り	令和3年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	コロナ禍の心身のフレイル予防として感染予防を意識した屋外での活動を地域住民とともに推進していく。	5：地域		・菅田みどりの丘公園を会場とし、毎月第3木曜日に開催。
24	詩吟教室	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	高齢者同士の交流促進と、発生をすることで呼吸機能を向上させ介護予防に努める。	1：高齢者		・月2回開催。講師とともに詩吟について学び実際に詩吟を行う。

令和3年度「横浜市菅田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,929,855		15,929,855		15,929,855	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	5,104,145		5,104,145		5,104,145	
収入合計	21,034,000	0	21,034,000	0	21,034,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	15,300,000	0	15,300,000	0	15,300,000	
本俸	11,000,000		11,000,000		11,000,000	
社会保険料	2,145,500		2,145,500		2,145,500	
手当計	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
健康診断費	50,000		50,000		50,000	
勤労者福祉共済掛金	44,500		44,500		44,500	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	260,000		260,000		260,000	
その他	300,000		300,000		300,000	
事務費	450,000	0	450,000	0	450,000	
旅費	50,000		50,000		50,000	
消耗品費	150,000		150,000		150,000	
会議随費	30,000		30,000		30,000	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	150,000		150,000		150,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	30,000		30,000		30,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	5,000		5,000		5,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	0		0		0	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	25,000		25,000		25,000	
事業費	200,000	0	200,000	0	200,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	158,000		158,000		158,000	
その他	0		0		0	
管理費	4,610,000	0	4,610,000	0	4,610,000	
光熱水費	3,000,000		3,000,000		3,000,000	
清掃費	800,000		800,000		800,000	
機械警備費	126,000		126,000		126,000	
設備保全費	684,000	0	684,000	0	684,000	
空調衛生設備保守	300,000		300,000		300,000	
消防設備保守	40,000		40,000		40,000	
電気設備保守	43,000		43,000		43,000	
害虫駆除清掃保守	18,200		18,200		18,200	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	282,800		282,800		282,800	
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	21,034,000	0	21,034,000	0	21,034,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	158,000	0	158,000	0	158,000	
自主事業 収支	△ 158,000	0	△ 158,000	0	△ 158,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「横浜市菅田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,842,000		23,842,000		23,842,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000		5,802,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		1,124,000		1,124,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	1,124,000		1,124,000		1,124,000	
収入合計	30,922,000	0	30,922,000	0	30,922,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,904,000	0	27,904,000	0	27,904,000	
本俸	21,500,000		21,500,000		21,500,000	
社会保険料	3,500,000		3,500,000		3,500,000	
手当計	2,300,000		2,300,000		2,300,000	
健康診断費	40,000		40,000		40,000	
勤労者福祉共済掛金	178,000		178,000		178,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	386,000		386,000		386,000	
その他	0		0		0	
事務費	748,000	0	748,000	0	748,000	
旅費	150,000		150,000		150,000	
消耗品費	100,000		100,000		100,000	
会議滞在費	50,000		50,000		50,000	
印刷製本費	50,000		50,000		50,000	
通信費	150,000		150,000		150,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	1,000		1,000		1,000	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	0		0		0	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	87,000		87,000		87,000	
事業費	984,000	0	984,000	0	984,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	100,000		100,000		100,000	予算：指定額
その他	0		0		0	
管理費	1,160,000	0	1,160,000	0	1,160,000	
光熱水費	500,000		500,000		500,000	
清掃費	380,000		380,000		380,000	
機械警備費	200,000		200,000		200,000	
設備保全費	80,000	0	80,000	0	80,000	
空調衛生設備保守	57,500		57,500		57,500	
消防設備保守	7,500		7,500		7,500	
電気設備保守	10,000		10,000		10,000	
害虫駆除清掃保守	5,000		5,000		5,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	0		0		0	
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	30,922,000	0	30,922,000	0	30,922,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	354,000	0	354,000	0	354,000	
自主事業 収支	△ 354,000	0	△ 354,000	0	△ 354,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市菅田地域ケアプラザ

(単位:千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			認知症対応型通所介護			
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	
収入	介護保険収入	1,040		1,040	1,088		1,088	20,870		20,870	80,000		80,000	5,200		5,200	20,000		20,000
	その他	14,000	0	14,000	14,200	0	14,200	180	0	180	2,400	0	2,400	590	0	590	600	0	600
	事業・負担金収入	14,000		14,000	14,200		14,200	180		180	2,400		2,400	590		590	600		600
		0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
		0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
		0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
		0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
		0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
	その他	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
		0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
収入合計(A)	15,040	0	15,040	15,288	0	15,288	21,050	0	21,050	82,400	0	82,400	5,790	0	5,790	20,600	0	20,600	
支出	人件費	0		0	28,000		28,000	19,000		19,000	90,500		72,400	0		0	18,100		18,100
	事務費	0		0	770		770	1,300		1,300	6,800		6,800	0		0	1,700		1,700
	事業費	0		0	1,820		1,820	470		470	15,600		15,600	0		0	3,900		3,900
	管理費	0		0	960		960	380		380	8,540		6,832	0		0	1,708		1,708
	その他	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
	消費税	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
	介護予防プラン委託料	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
		0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
	その他	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	
支出合計(B)	0	0	0	31,550	0	31,550	21,150	0	21,150	121,440	0	101,632	0	0	0	25,408	0	25,408	
収支(A)-(B)	15,040	0	15,040	-16,262	0	-16,262	-100	0	-100	-39,040	0	-19,232	5,790	0	5,790	-4,808	0	-4,808	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。